

高校1年生保護者会&懇談会を開催

衣替えもすみ、子どもたちの白いシャツが清々しい6月30日(土)、高校1年生の保護者会と後援会主催の懇談会が開催されました。その模様をご紹介します。

■保護者会全体会 13:30~

全体会は食堂にて開催され、南島先生司会のもと、各先生から次のようなお話・報告をいただきました。

お越しいただいた保護者の皆さんは160名を越え、熱心に耳を傾ける様子に関心の高さがうかがえました。



中村先生

1. 中村先生から 学習指導

5月に行われた中間考査について、総評をいただき、個人成績表の見方の説明がありました。また、夏期講習をぜひ活用してほしいとお話されました。



大塚先生

2. 大塚先生から 「スタディサポート」結果報告と進路

4月に行われた第1回目の「スタディサポート」について、「中学段階で身につけなければならない学習内容がどの程度身につけているか及び弱点を見つけることの2点に焦点をあてている。授業をしっかり受け、自分の弱点を見直すことが大切である。」とお話がありました。また、大学をよく知ってほしいので、夏休み中にオープンキャンパスなどを利用して実際に足を運び自分の目で見るよう勧められました。当日配られました「進路指導参考資料」、「進路の手引き」にも目を通してほしい、特に合格体験記は進路選択と受験勉強の参考になるとのお話でした。



青木先生

3. 青木先生から 学年積立金の予算報告

平成24年度の学年積立金予算と積立金徴収・執行計画について、ご説明いただきました。



小野寺先生

4. 小野寺先生から 生活指導

生活指導のポイントとして、毛染めとアクセサリー着用の禁止があげられましたが、全体としては落ち着いた学年であるとのことでした。また、自転車通学の際の交通安全、携帯電話利用における情報流出などのトラブルについて注意がありました。



南島先生

5. 南島先生から 近況と行事報告

5月1日に行われた足尾銅山植林体験学習は、「あいにくの雨でしたが、桜が満開でした。無事に植樹を終えました。」とご報告いただきました。また、このたび初めて実施されることとなりました7月20日、21日の宿泊防災訓練について、詳しい説明がありました。

※「進路指導参考資料」、「進路の手引き」のほか、青木先生が大学の学費についての一覧表を用意してくださり、現状を把握していただきたいとお話がありました。大学に進学させる上での、保護者の心構えについてもお話いただきました。

全体保護者会の後、各クラスに分かれてクラス保護者会が行われ、その後、後援会主催のクラス懇談会が開催されました。全体で157名（約8割）の保護者が参加しました。クラス保護者会では、担任の先生から中間考査の個人成績票が保護者に直接手渡され、家庭学習のあり方など指導がありました。また、授業や行事に取り組む生徒の姿勢や、クラス全体の印象について詳しくお話をしてくださいました。

引き続き行われたクラス懇談会について、クラスごとにご紹介いたします。



A組 担任：南島先生 33名参加
南島先生の軽やかなトークで和やかな会となりました。先生のご専門、地学選択者は一人もいませんが、学年主任のクラスに相応しく？生活気とやる気に溢れたクラスだそうです。元気な女子と優しい男子のコンビネーションもよろしく、文化祭への準備も自主的に進められているようです。



B組 担任：小野寺先生 32名参加
先生から「1Bは落ち着いた学校生活を送っている。行事面でも勉強面でも引っ張っていけるリーダーを育てたい」というお話がありました。生活班毎に分かれた懇談では、勉強に苦労している子どもたちの様子や、体育祭や授業見学の感想など、先生が順番に班を回って終始和やかな雰囲気でお話が弾みました。



C組 担任：中村先生 31名参加
開ロ一番『にぎやかで元気いっぱい』のクラス』と体育祭・両国祭等例を挙げてお話がありました。子どもたちがイキイキと活動している様子に一安心！保護者の自己紹介で時間となりましたが、お開き後も優しく&熱い語り口でグループの輪に加わってくださった中村先生に感謝致します。



D組 担任：青木先生 35名参加
パワーと愛情あふれる青木先生の熱のこもったお話であつという間に時間が過ぎました。お子さんから聞いているクラスメートの様子を思い浮かべながら興味深く自己紹介に耳をかたむける保護者の姿が印象的でした。最短時間での進学講演会アンケート記入もありがとうございました。



E組 担任：大塚先生 26名参加
男子生徒2グループ、女子生徒2グループに分かれ懇談をしました。大塚先生には各グループをまわっていただき、話に加わっていただきました。夏期講習や夏合宿のこと、家庭での様子などが多く話題に上がっていました。大塚先生からは「男女ともおとなしいクラス」とお話がありました。

各クラスでこんな話題も・・・

- 高入生の保護者からは、「クラスメートの落ち着いた態度と誰に対しても寛大で親切な対応が素晴らしい」との話が出ていました。
- 勉強に苦労している我が子に親としてどう関わるか。特に高入生は、両国高校の指導スタイルに不慣れな分、不安も大きいようで、熱心に情報を交換していました。
- 先生からは、クラスの結束が本当に実現するのは文化祭ではないかと期待する声もありました。

お菓子とお茶がクラス理事によって用意され、最初は緊張していた方々も次第に打ち解け、中入生（附属中学から進学）と高入生（高校から入学）の保護者がお互いに情報交換し、おおいに盛り上がった有意義な会となりました。